

各位

株式会社王将フードサービス

夏休み「お子様弁当」をこども食堂等に無償提供 ～今年も食を通じて子どもたちを支援～

当社はサステナビリティに向けた活動の一環として、また、食を通じて社会に貢献していく企業として、昨年夏と冬、及び今春に、当社の全国の店舗が各地のこども食堂等に「お子様弁当」累計14.5万食を無償提供してまいりました。

コロナ禍の長期化や物価高騰等により、多くの子どもたちの生活環境は引き続き厳しく、さらに、こども食堂も運営が難しくなっている状況を受け、当社は今年も夏休みを中心とした期間に全国の子どもたちへの「お子様弁当」による食事支援を行います。

各地のこども食堂等との連絡を取っていただいている「こども食堂サポートセンター」（運営：一般社団法人全国食支援活動協力会）によると、子どもたちは「お子様弁当」を大変楽しみにしてくれており、これまで以上に多数の申し込みをいただける見込みです。

<食事支援の概要>

- ・実施期間：2022年8月1日(月)～10日(水)、及び
8月22日(月)～31日(水) 合計20日間
- ・予定提供数：「お子様弁当」約10万食（前回春休み実施時は50,729食）
- ・実施予定店舗数：約360店舗（前回春休み実施時は285店舗）
- ・提供対象先：こども食堂サポートセンターとネットワークのあるこども食堂等で、全国の「餃子の王将」「GYOZA OHSHO」での受取り可能な団体 ※一部店舗を除く



「お子様弁当」の内容：餃子2個、鶏の唐揚げ2個、シャウエッセン®2本、ライス(中)



なお、当社は上記のほか、今年3月には、東日本大震災時に炊き出しをしたラーメンをベースにした「野菜煮込みラーメン」（2022年3月の限定メニュー）1杯につき30円を、世界各地で子どもたちの貧困問題等への支援活動を行う民間・非営利の国際組織「セーブ・ザ・チルドレン」に、総額10,297,310円（343,243杯×30円）の寄付を行いました。

当社は昨年12月に「サステナビリティ基本方針」とともに「サステナビリティビジョン」を定め、ビジョンの一つとして「食に困らない豊かな社会の実現」を掲げました。将来を担う子どもたちへの食を通じた支援は、このビジョンに向けた活動であり、その実現を目指して全社を挙げて取り組んでまいります。

<関連するSDGs>



【お問い合わせ先】

①こども食堂関係者の方

こども食堂サポートセンター 担当：平野、大池

電話 03-5426-2547 メール saposen@mow.jp

お問い合わせ時間：10~16時（月~金）※祝祭日、8/11~8/15を除く

②報道関係者の方

株式会社王将フードサービス 広報IR部 庄司

電話 080-8520-6958 メール t.shoji@ohsho.co.jp